

四万十川物語

〈送信者〉

公益財団法人
四万十川財団
TEL : 0880-29-0200
FAX : 0880-29-0201
E-mail : office@shimanto.or.jp

四万十川にシーズン到来！～川開き～

新緑の鮮やかな黄緑が四万十を優しく包み込む 4 月中旬、四万十川にシーズン到来を告げる“川開き”が四万十市西土佐地区で開催された。川の安全を願っての水神祭も兼ねたこのイベントには、総勢約 1000 人もの人々が訪れ、会場は大盛況となった。



↓ ツリーイングの様子



今回体験と食の 2 本立てで企画されたこのイベント。“体験と食”と聞くと普通のイベントと何が違うんだと感じる人も多いかもしれないが、なんせ新しいことにチャレンジする意欲が高いのがこの西土佐地区。一昨年夏、41℃を記録し日本で一番暑い町と注目を浴びたときには、北海道から貰ってきた氷のジョッキでビールを飲んだり、熊谷市と暑さ比べをしたりと楽しみながら西土佐の PR に取り組んだ。

今回の川開きでも、カヌーや屋形船体験はもちろん、スラックラインやツリーイング、ストライダーなど世間で注目を浴びているメニューを提供したり、四万十川周辺を自転車で散策して写真を撮って回る“しまんと散輪写”、また春の山菜採り体験や地元の苔を使ったこけ玉作り体験などを提供し、老若男女誰もが楽しめる体験ブースを設置した。

当財団も川開きのイベントで手作りエビ玉コーナーを開設。子供たちが身近にある材料で簡単にエビ玉を作って川で遊べるようにと企画した。エビ玉の棒の部分は園芸用の竹支柱を 100 円ショップで、針金も同じく 100 円ショップで購入。網の部分は種屋さんを訪れマンゴーを出荷するときに使うネットを 1 枚あたり約 5 円で手に入れた。既製品のエビ玉を買おうと手間もかからず完成された品を手に入れることができるが、不細工ながらも手作りを試してみると、「もっとネットに張りがあるほうが良さそうだ」「針金が柔らかすぎると地面とエビ玉の間に隙間ができてエビが逃げてしまいそうだ」「このネットなら力の強い生き物は破って逃げそうだ」と想像力がめぐらされ、とても興味深いものとなった。

ところで、今回川開きが開催されたこの西土佐地区。実は先日、自慢の四万十牛を使った焼き肉店がオープンしただけでなく、来年には新しい道の駅が完成するという事で大忙し。現在のふるさと市でさえ、新鮮な農産物を取り扱っている販売コーナーや四万十で人気絶頂のケーキ屋さん、またお昼休みには地元で働く人たちがお弁当を買いに来たりと人であふれかえっているのだが、新施設ができる上に西土佐のユニークでパワーあふれる人たちがいろんなことを企んでいくとなると、個人的にはとても楽しみで仕方ない。高知市方面からも四万十川沿いに進んでいけば西土佐へたどり着くし、愛媛方面からの道もかなり整備されアクセスも良し。是非西土佐においでの際は、県道 441 号線に 1 歩足を踏み入れていただきたい。小さな町から笑顔とパワーをもらえること間違いなし。

株式会社高知青果市場様よりご寄付をいただきました。

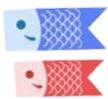
今年も高知青果市場様から「四万十川をまもろう！バナナ」の売り上げの一部を四万十川基金に寄付していただきました。

株式会社高知青果市場様及び株式会社ドール様のご協力で、四万十川の環境保全に役立ててほしいと当該商品1房につき1円のご寄付をいただいています。

朝食やおやつにバナナをお買い求めの際は是非「四万十川をまもろう！バナナ」を手にとってみてください。ただそれだけであなたも四万十川を守る仲間になれるのです！



(左) 株式会社高知青果市場 尾崎社長
(中) 当財団理事長 池田理事長
(右) 株式会社ドール 永田所長



GWの四万十流域観光情報

日にち	場所	イベント名	内容
4/24	四万十市	MY遊バス 四万十周遊川バス運行	四万十川沿いの観光スポットを繋ぎながら、中村駅と江川崎駅の区間を運行します。
4/25	四万十町十和	Shimanto おちゃくり café 1周年フェア	1周年の感謝を込めて、フェアを開催。四万十川を眺めながら、しまんと紅茶や四万十の栗や紅茶を使った手作りスイーツをご賞味下さい。
4/26	四万十町十和	四万十リバーフェスタ 2015	川開きの神事を兼ねたイベント。当財団もエビ玉作りコーナーを開設してお手伝いします！
	四万十町大正	第3回“大正”で大正浪漫ふあっしょんしょう	自慢の着物でタイムスリップ。老若男女みんなで楽しもう！
5/3	四万十町十和	よってこい四万十 2015	鯉のぼりの川渡し発祥の地と言われる四万十町十和。優雅に泳ぐ鯉のぼりを見に来ませんか？
	四万十市	土佐一條公家行列「藤祭り」	京都の葵祭の公家行列に倣って行われるもので、室町時代の衣装を身にまとった総数延べ200名の参加者が市内を練り歩きます。
5/9	津野町	津野町茶畑ウォーキング	室町時代から続く津野町のお茶文化。国の重要文化的景観に選定された桂地区の美しく手入れされたお茶畑を散策しませんか。
5/17	中土佐町	第26回 かつお祭り	毎年大好評のかつお祭り！鯉のタタキや鯉飯など、鯉づくしの料理が並びます。また、鯉の一本釣り競争やとろてん早食い競争、かつお船体験乗船などの催し物もあります。